おかげさまによりまして 80th in 2010 Anniversary Fujikin Carp Group

フジキンカープグループ 創業８０周年記念 特別講演会

最新のビジネスとエレクトロニクス産業情報に触れて頂く場を、産学官連携の象徴の秋葉原から、８０周年の感謝を込めて、フジキンがご提供させて頂きます。

日　時　2010年 **7月20日**（火）14：00～19：00

場　所　**秋葉原ダイビル 2F　コンベンションホール**

参加費用　**無　料**

定　員　**300名**（定員になり次第締切らせていただきます）

お問合せ　TEL:03-5209-8401　ながれとともに なが秋まこえて 編集委員会 担当：中谷／丸田

ご協力：アキバテクノクラブ（秋葉原ダイビル入居テナントの産学官連携推進母体）

講　演　ス　ケ　ジ　ュ　ー　ル

14:00 – 14:05　**ご　挨　拶**

㈱フジキン　代表取締役会長（ＣＥＯ）　小川　洋史

14:05 – 14:15　**基　調　講　演　1**

経済産業省　大臣官房審議官
（製造産業局担当）　後藤　芳一　様

「回復後の経済と今後の経営」

14:15 – 14:30　**基　調　講　演　2**

つくば市長　市原　健一　様

「研究機関の集積と科学の街つくば」

14:30 – 16:00　**特　別　講　演　1**

（株）産業タイムズ社　取締役社長　泉谷　渉　様

「環境エネルギー革命がエレクトロニクスに与える一大インパクト」

16:10 – 17:40　**特　別　講　演　2**

山形大学 大学院理工学研究科
有機デバイス工学専攻　教授　城戸　淳二　様

「有機ELで地方を変える、日本を変える」

17:45 – 19:00　**懇　親　・　交　流　会**

神田神社（神田明神）　禰宜　清水　祥彦　様

「アキバの秘められた歴史と文化」

最先端の街アキバ繁栄の原点にあるものを江戸総鎮守の目で語って頂いた後に懇親・交流会に入ります

フジキン筑波研究工場で孵化し、育てましたチョウザメを御寿司等の食材にして、お召し上がりいただく準備をいたしております

講　師　プ　ロ　フ　ィ　ー　ル（敬称略）

後藤　芳一（経済産業省　大臣官房審議官（製造産業局担当））

1955 年大阪府出身、東京工大・院を経て 80 年に経済産業省（現在名）入省。
2003 年標準課長、04 年中小企業庁技術課長、06 年中小企業基盤整備機構理事（新事業支援担当）、
08 年製造産業局次長、10 年大臣官房審議官（製造産業局担当）（現職）。
その間に航空機、プラント輸出、石油代替エネルギー、医療・福祉機器、中小製造業、環境などを担当。
中小企業庁では「中小ものづくり高度化法（サポイン法）」を立案。
中小企業診断士（商業）、博士（工学、東京工大）、日本生活支援工学会副会長。日本福祉大学、早稲田大学、
電気通信大学で客員教授。著書は「離陸する福祉機器ビジネス」（日本経済新聞社）ほか。

市原　健一（つくば市長）

1951 年茨城県出身。
1979 年北里大学医学部卒業後，1988 年市原病院を開設、1995 年から医療法人健佑会理事長。
1993 年から茨城県議会議員を連続 4 期務める。
2003 年茨城県監査委員。
同年、茨城県病院協会会長就任。
2004 年 11 月につくば市長就任。現在 2 期目。全国市長会理事。

泉谷　渉（（株）産業タイムズ社　取締役社長）

神奈川県横浜市出身、中央大学法学部政治学科卒業。
1977 年産業タイムズ社に入社、1991 年に半導体産業新聞を発刊し、編集長に就任。
現役最古参の半導体記者としてキャリア 32 年を誇る。
主な著書には、「ニッポンの素材力」、「100 年企業、だけど最先端、しかも世界一」、「電子材料王国ニッポンの逆襲」などがある。
日本半導体ベンチャー協会理事。

城戸　淳二（山形大学 教授　大学院理工学研究科 有機デバイス工学専攻）

1959 年大阪府生まれ、1984 年早稲田大学理工学部応用化学科卒業。
Polytechnic　University 修士及び博士取得。
1989 年に山形大学工学部に着任。
1993 年にそれまで不可能と思われていた常識を打ち破り、世界で初めて白色有機 EL の開発に成功。
2003 年に山形県産業技術振興機構　有機エレクトロニクス研究所　所長に就任。
現在は山形大学工学部で研究・教育を行う傍ら、経済産業省などとの複数の産官学プロジェクトのリーダーを務め、事業化を推進する中心的役割を果たす。
2009 年には（財）科学技術振興機構「地域卓越研究者戦略的結集プログラム」の採択を受け、更なる研究の加速が見込まれる。
近年は白色有機ＥＬ照明パネル製造・販売会社である Lumiotec（株）、オーガニックライティング社の設立など技術の産業化にも注力し、名実ともに有機 EL 研究の第一人者として世界中で認知されている。

清水　祥彦（神田神社（神田明神）　禰宜）

1960 年東京都出身、國學院大学文学部卒業
1983 年鶴岡八幡宮（鎌倉市）奉職。
1987 年神田神社（神田明神）奉職～現在に至る。
2001 年東京都神社庁千代田区支部長～ 2003 年。
2003 年内閣府「災害教訓の継承に関する専門調査会委員」～現在に至る。
2009 年東京都神社庁理事～現在に至る。
千代田区観光協会企画運営委員会委員～現在に至る。

ご　参　加　申　し　込　み

必要事項をご記入の上、この用紙のままＦＡＸにてご送付下さい。　**ＦＡＸ：０３－５２０９－８８３５**

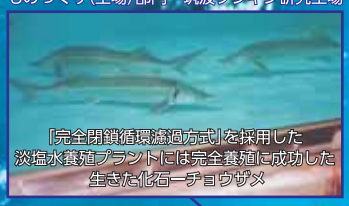
御社名		事業所名	
御参加者 氏　名		御連絡先	TEL:　FAX: E-mail: （メールマガジン配信　□希望する　□希望しない）
御住所	〒		懇親・交流会へのご参加 □希望する　□希望しない
御参加者 氏　名		御連絡先	TEL:　FAX: E-mail: （メールマガジン配信　□希望する　□希望しない）
御住所	〒		懇親・交流会へのご参加 □希望する　□希望しない

フジキン新本社が産学官情報発信基地
秋葉原に開設！

秋葉原から全世界に向けて最新情報とサービスを発信する拠点です

おかげさまによりまして 80th in 2010 Anniversary Fujikin Carp Group

ものづくり（工場）部門　筑波フジキン研究工場



「完全閉鎖循環濾過方式」を採用した
淡塩水養殖プラントには完全養殖に成功した
生きた化石ーチョウザメ

ながれとともに
ながれをこえて®

超モノづくり部品大賞 受賞製品

2004年 モノづくり部品大賞
部品賞 受賞製品
高性能超小型メタルガスケット継手 **UPG®**

- 高信頼性（リーク量：2.5x10^{-15}Pa・m^3/sec以下）
- デッドスペースフリー
- 小型化（従来型継手比 約70%）

2005年 モノづくり部品大賞
奨励賞 受賞製品
電動小型ダイレクトダイヤフラムバルブ **ECV®**

- 新素材強力ソレノイド採用によりアクチュエータの小型化（空気作動型同等）と高速応答（応答時間5msec以下→空気作動型の1/20）を実現
- 高置換特性
（ダイレクトダイヤフラム方式の採用による内容積の極小化）
- 高耐久性（最高実績値1000万回）

2005年 内閣総理大臣表彰
「ものづくり日本大賞 優秀賞」受賞製品
集積化ガスシステム **IGS®**

- Wseal®方式の採用により信頼性向上
- デッドスペースフリー（高置換特性）
- 設置面積縮小（従来比 約1/3）
- 完全上部着脱方式の採用によりメンテナンス時間短縮（従来比 約1/5）
- 小型化、標準化と信頼性、施工性向上によるトータルコストダウン
- ECV®、FCS® 搭載によりゆらぎの無いガス供給システムを実現

2009年 超モノづくり部品大賞
機械部品賞 受賞製品
気体作動高耐久ダイレクトダイヤフラムバルブ

2007年 モノづくり部品大賞
奨励賞 受賞製品
FCS®
Flow Control System

- 次世代半導体プロセスにおける、高次元でのプロセス安定性を追及すべく開発されました
- MFCとはその基本動作原理から異なり、圧力を制御する事によりMFCでは実現できない、高度な流量制御が可能

2008年
「超モノづくり部品大賞
環境関連部品賞」受賞製品
燃料電池自動車高圧水素充てん機用制御弁・遮断弁

2006年 モノづくり部品大賞
機械部品賞 受賞製品
電子バルブプレトロニック **SR100E**

- フジキン独自の小型比例ソレノイド採用により高速応答性を実現（全閉⇔全開0.3sec）
- 高精度な位置制御（ヒステリシス1.5%FS以下）
- 最新加工技術、エレクトロニクス技術を駆使し、従来品を大幅コストダウン
- 既存システムの小型化・簡素化・コストダウンに最適

NEWテクノマート戦略室
あなたの技術　売ります　買います
- あたらしい技術をお探しの方
- 産学官連携をご希望の方
- 技術導入、技術移転をご希望の方

是非ご連絡お待ちしております

上海万博に協賛参加しています！

フジキンは、「保安・保全・安心」をご提供します。

すべてのバルブは、エコに通じます。

Fine Clean Green **FCG** Fujikin Carp Group